

(別紙5)

整理番号 2024P-103
補助事業名 2024年度 地域交流ふれあい活動 補助事業
補助事業者名 静岡県立天竜高等学校

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

中山間地域のプロモーション動画の作成、パンフレット、ポスター作りなどによって、中高生の関係人口を増やし、「にぎやかな過疎」を創出する。その際、域内の中高生のコンソーシアムを立ち上げ、地域を教化し、探究学習を充実させ、都市部との教育格差の解消を図る。

(2) 実施内容

- ① 中山間地域ブランディングのためのプロモーション動画、パンフレット、ポスターの作成と配布。



(左) 『HELLO天竜』の配布 (右) 静岡探究フェスタでの発表



(左) 浜松市からの委託事業 地域商店街のポスター作成
(右) 生涯健康サイエンスフェス発表



長野県天龍村訪問 (天龍村役場 永嶺村長表敬訪問)

(別紙5)

- ② 「中山間地域未来コンソーシアム」の開設。年に1回、「中高生未来サミット」を開催。



(左) 中高生未来サミット (右) 天竜区内の高校生交流フィールドワーク

- ③ 郷土食や伝統文化の体験教室の開催



(左) 天竜おにぎりの販売 Hello!台湾フェス 2025 with 浜松台湾夜市 (右) 天竜茶のマドレーヌの販売 第78回全国お茶まつり静岡大会



(左) 天竜おにぎりレシピアイデア コンテスト表彰式 (右) 天竜おにぎりの考案と販売



(左) 伝統食 五平餅体験教室 (右) 天竜茶グラノーラの作成体験教室

(別紙5)

④ 中山間地域の未来を考える若者会議の開催。



2 予想される事業実施効果

地域活性化と関係人口増加：プロモーション活動を通じて、若年層の地域への関心を高め、訪問を促進することで、交流人口が増加し、地域経済の活性化や「にぎやかな過疎」の創出に繋がります。またインナーブランディング効果により、地域住民や地域内の若年層の郷土を愛する気持ちを醸成します。

教育の質の向上と地域貢献：コンソーシアム活動により、地域をフィールドとした実践的な探究学習が充実し、生徒の地域課題解決能力や貢献意識が向上します。特色ある地域学習によって、都市部との教育格差の解消にも寄与します。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

『南信州天龍村旅行』

<https://www.edu.pref.shizuoka.jp/tenryu-h/doc/2024090300046/> (URL)



(左) 天竜おにぎりレシピアイデアコンテストポスター
(中) 天竜おにぎりレシピアイデアコンテスト応募用紙
(右) 天竜おにぎり販売ポスター

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 静岡県立天竜高等学校
(シズオカケンリツテンリュウコウトウガッコウ)
住 所 : 〒431-3314
静岡県浜松市天竜区二俣町二俣601
代 表 者 : 学校長 渡邊 二三彦 (ワタナベ フミヒコ)
担 当 部 署 : 地域協働センター (チイキキョウドウセンター)
担 当 者 名 : センター長 粟飯原 匡伸 (アイハラ マサノブ)
電 話 番 号 : 053-925-3139
F A X : 053-925-7422
E - m a i l : tenryu-h@edu.pref.shizuoka.jp
U R L : <https://www.edu.pref.shizuoka.jp/tenryu-h/>